
不眠でさまよう死の狭間

聖魔光闇

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

不眠でさまよう死の狭間

【Nコード】

N0683P

【作者名】

聖魔光闇

【あらすじ】

夜眠れない少女のお話

(前書き)

夜はしっかり眠りましょう

『今日は眠たくないなあ』と本を読んだり、テレビを見たり、音楽を聴いたりして朝まで過ごした。

朝、母親から「何してるの！」と少し怒られたが、気にせず学校へ行った。

授業を受けていると、うつらうつらと眠気を感じたが、『今日の夜しっかり寝よう！』とその場は乗り切った。

家に帰っても眠気は残っていたが、友達との約束や今日の復習、明日の予習と予定が詰まっていた為、頑張って目を醒ました。

夜になって布団に入る。『眠たくないなあ』とまた起き出し、音楽を聴いたり、テレビを見たり、読書をしたりした。

気が付くと朝だった。「あんたは二日も続けて！」と母親が怒っていたが、気にしなかった。

学校へ行くと、やはり眠気で授業に集中出来ない。友達からは「酷いくまできてるよ」って言われるし。

とりあえず、学校が終わって家に帰ると、今日の復習と明日の予習をやって、自主学習も行くと、夕食と入浴後、すぐ布団に入った。

『今日こそ寝よう！ 今日こそ寝よう！』と呪文のように唱えるが、どんどん目が冴えて眠れない。

とりあえず、布団に入っていれば、そのうち寝てしまっただろうと、ゴロゴロしていたが、気が付くと周りは明るくなってきた。

『また、眠れなかった』と、とりあえず制服に着替え、ぼーっとしたまま朝食をとった。

学校に行っても、眠ただけで頭に授業内容など何も入ってこない。しかし、きっちりノートに写した。

家に帰ると、いつも通り今日の復習と明日の予習、自主学習を行い夕食後入浴し、布団に入った。

『今日、寝られなかったら、四日目と思いながら目を閉じるも。い

つこうに眠気が襲ってこない。いつも、昼間あれだけ眠たいにも関わらず、寝る事が出来なかった。

『私……、このまま、死んじゃうかも……』

と不吉な予感を感じながら朝になった。

もう、頭がぼくっとして、起きているのか寝ているのか、分からなくなってきた。

学校に行っても、授業に身が入らない。友達の言葉も、右から左、そして下校。

家に帰ると、決まったように復習と予習を行い自主学習をする気力もなく、夕食後入浴し、布団に入る。

『眠れない！ 眠れないよお！ どうしたら眠れるの！ 私、このままじゃ、寝不足で死んじゃう！』

(後書き)

この中途半端な終わり方はワザとです。失敗作ではありません。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0683p/>

不眠でさまよう死の狭間

2010年11月22日18時54分発行